## 研究討論会

# 不確実性の諸相とリスクコミュニケーション」

2024年9月2日 原子力土木委員会

### 「不確実性の諸相とリスクコミュニケーション」

の趣旨

背 景:「行政や専門家が、社会に対して、これまで科学技術の限界や不確実性を踏まえた適時的確な情報を発信できず、リスクに関する社会との対話を進めてこなかった」ことなどから、食品安全、感染症対策、防災などにリスクコミニュケーションの活用が進められている.

- ▶原子力分野においても利活用が進められようとしているが、必ずしも初期の期待に即しているとは言えない状況が認められる。
- ▶2011.3以降, 自主的な調査研究活動を推進する中で, リスクコミニュケーションの果たす 役割を再認識し, その課題に取り組むことは安全性評価技術に係る調査研究の根幹であると の認識から, リスクコミニュケーション小委員会が2019年7月を設立した.
- 原子力土木委員会として、今後どのようなリスクコミュニケーションを行っていくかの枠組みを導出することを目的として、我々の考えている情報発信や対話について調査を行った。
- \*原子力土木委員会は断層,地震・津波に対する原子力発電施設の安全性評価技術に関する調査・研究活動を実施する研究者,技術者の集団である.

#### 研究討論会の目的:

- **▶原子力分野,原子力土木委員会におけるリスクコミュニケーションに係る現状認識**
- ▶様々な分野において,それぞれの不確実性の下で実施されているリスクコミュニケーションの実相を踏まえ、実践に向けた課題の抽出

## 研究討論会の構成

- ■話題提供(12-15分程度/話題)
- ▶**原子力地震・津波等分野におけるリスクコミュニケーション** 元東京都市大学 客員教授 **蛯澤勝三** 氏
- ▶建築分野におけるリスクコミュニケーション日本女子大学 教授平田京子氏
- ▶食品分野におけるリスクコミュニケーション<br/>
  慶應義塾大学医学部 非常勤講師 堀口逸子 氏
- **▶感染症分野におけるリスクコミュニケーション** 放送大学 教授 **奈良由美子**氏
- ▶**原子力土木分野の専門家・技術者とリスクコミュニケーション** 電力中央研究所 上席研究員 桑垣玲子氏

## ■討 論

• 座 長: 放送大学 教授 奈良由美子氏

·参加者(話題提供者): 日本大学 上席研究員 中村晋氏

# 研究討論会「**不確実性の諸相とリスクコミュニケー** ション」への質問、話題提供資料について

#### ■質問の方法

- 司会,または座長の指示に従い,質問事項を 入力してください。話題提供については講演 者やスライド番号なども含めてください。また、全ての質問事項に対応できない場合があることに留意してください。
- → 研究討論会に関するご意見・ご質問は、今後 の小委員会活動の参考にさせていだくととも に、原子力土木委員会ホームページへ回答も 含めた概要の掲載等も考えております。

#### ■各話題提供の内容:

▶原子力土木委員会のホームページにおける研究討論会の案内に示している各話題提供者の 赤字の演題の部分をクリックすることにより ダウンロードできます。 土木学会・原子力土木委員会のホームページ のトップページ

- タイトル:不確実性の諸相とリスクコミュニケーション
- · 日時: 2024年9月2日(月) 10:00~12:00
- 主題:原子力土木委員会はリスクコミュニケーション小委員会を擁している。同小委員会では、土木工学/電力土木分野に加えて、理学/建築学/機械工学/社会学といった視点から、分野横断的にリスクとそのコミュニケーションの共考を行っている。本討論会では、リスク問題において不確実性はどのように扱われ、リスクコミュニケーションはどのように行われているかについて、異なる分野(原子力発電,自然災害,食品安全,感染症対策など)の専門家から述べてもらうと共に、参加者と議論し、この問題の実態と課題を考える。
- ■話題提供(15分程度/話題)
- ・原子力地震・津波等分野におけるリスクコミュニケーション 元東京都市大学 客員教授 ・蛯澤勝三 氏
- ・建築分野におけるリスクコミュニケーション 日本女子大学 教授 平田京子 氏
- ・食品分野におけるリスクコミュニケーション 慶應義塾大学医学部 非常勤講師 堀口逸子 氏
- ・感染症分野におけるリスクコミュニケーション 放送大学 教授 奈良由美子 氏
- ・原子力土木分野の専門家・技術者とリスクコミュニケーション 電力中央研究所 上席研究員 桑垣玲子 氏
- ■討論
- ・座長:放送大学 教授 奈良由美子 氏
- ・参加者(話題提供者):日本大学 上席研究員 中村晋 氏